

報道関係者各位

2020年9月7日

業界初 マイホームサブスクリプションサービス
「建物あんしんサポート」を販売開始
 ～OB マーケットへの投入で、住宅事業者様の収益化をサポート～

「100年の価値を、すべての住まいに。」という理念のもと、「うちのトータルメンテナンス事業」を展開する日本リビング保証株式会社（本社：東京都新宿区／代表：安達 慶高／東証マザーズ上場）は、「建物あんしんサポート」の提供を開始いたします。

「建物あんしんサポート」のサービス概要

お引渡し 10年目の点検と、5年毎の定期的な点検を実施することで、雨水の浸入・構造耐力上主要な部分の腐食・給排水管路の漏水および破損について、月々3,000円で半永久的な保証を提供いたします。



※お引渡し 10年目に実施する加入前点検および5年毎の無料定期点検の結果、

サービス開始や継続のために予防的な措置などの簡易補修が必要と判断された場合には当社もしくは住宅事業者様での補修（有料）が必要です。

※加入前点検および5年毎の点検の結果、当社の基準を満たさない場合はサービスの開始や継続ができない場合がございます。

住宅事業者様における「建物あんしんサポート」導入メリット

1. 手数料収入の獲得

当社がご案内を代行するため、事業者様のご負担は最小限に、月々のサブスクリプションによる安定した手数料収入の獲得が可能。

2. 将来的なリフォームの獲得

半永久的にサービスを提供し続けることができるため、住宅オーナー様との関係が継続し、将来的なリフォームの受注にも繋がる。

3. お引渡し済みオーナー様への充実したサービス提供

住宅オーナー様の関心が高い「建物長期保証」を、お引渡し済みのオーナー様に提供できるため、顧客満足度向上も期待できる。

「建物あんしんサポート」の開発の背景

新型コロナウイルスの影響により、2020年度の新設住宅着工数は73万戸と推測され、リーマンショック時の水準（78万戸）を下回ると見込まれています。※2020年6月9日 株式会社野村総合研究所予測結果より。

大手ハウスメーカーでは本業（新築・リフォームなど）での売り上げアップ策のほか、新たな商材をOBマーケットへ投入することにより、収益化を図るケースが増えてまいりました。

一方で、中小の住宅事業者様では、オーナー様ニーズの高い建物延長保証によって二次商流の獲得を目指すも、事業者様による手間がかかること、保証の延長には高額なメンテナンスが必要であること等が大きな課題となり、普及が進んでいない状況です。

そこで当社は、これまでの一般的な建物延長保証とは異なり、住宅事業者様および住宅オーナー様の負担を最小限に抑えつつ、OBマーケットとの関係を長期的に保ち、安定的な収益を獲得し続けることができる、月額サブスクリプションサービス「建物あんしんサポート」を開発いたしました。

月々の手数料収入の他、住宅オーナー様から大規模修繕（リフォームやリノベーションなど）のご依頼があった場合は、住宅事業者様へお取次ぎすることにより、二次商流の獲得が可能となります。当社は、従来の枠にとらわれない業界初の商品「建物あんしんサポート」の提供を通じ、お取引いただいている住宅事業者様のさらなる事業拡大に貢献してまいります。

日本リビング保証株式会社について

- 名称 : 日本リビング保証株式会社
- 本社 : 東京都新宿区
- 設立 : 2009年3月
- 代表者 : 代表取締役社長 安達 慶高
- 資本金 : 206,771,400 円 (2020年1月時点)
- URL : <https://jlw.jp>
- 上場証券取引所 : 東証マザーズ市場 (7320)

【本件に関するお問い合わせ先】 日本リビング保証株式会社 営業企画部

TEL : 03-6276-0115 FAX : 03-6893-6684 MAIL : info@jlw.jp